

# 南三陸町の 更なる飛躍を

# 光る! 輝く! 南三陸町を目指して ～南三陸町誕生から5年～



南三陸町議会議長  
佐藤 栄



南三陸町長  
佐藤 仁

期待と不安を抱え、歌津町、志津川町が合併し「南三陸町」が誕生して早いもので5周年を迎えました。合併協議会をはじめ、スムーズな合併にご尽力いただいた多くの皆様へ感謝と敬意を表す次第であります。

議会といたしましては「互譲の精神」のもと、早期の一体感醸成を念頭に議会活動を展開してまいりました。合併後の4年間は、議会のあり方について慎重審議を重ね、議会の根幹を成す議員の定数を16名と決定し、昨年の任期満了に伴う一般選挙で、町民皆様の信任をいただいた16名の町議会議員が誕生しました。議員一同、決意も新たに町政の進展と議会の円滑な運営、活性化に精力を傾注し議会活動に専念しております。

町民皆様が、心豊かに安心、安全に暮らせるまちづくりのため、今後とも議会と執行部の両輪が互いに牽制しあい、将来に希望の持てる南三陸町

平成17年10月1日に志津川町、歌津町が合併し、「南三陸町」が誕生して早や5年が経過いたしました。

この間、合併協議会で策定した新町建設計画を着実に推進するとともに、新町において策定した総合計画において、『安全安心』、『ブランド化』、『協働』をキーワードに定め、様々な事業を展開してまいりました。

おかげ様で、その成果は着実に実りつつあると認識をいたしておりますが、いまだ課題が山積していることもまた現実であり、町政を担うものとして、あらためて、課せられた責務の重大さを実感しているところであります。

町民の皆様方が、安全に安心してこの南三陸町で暮らし、いくためには、医療・福祉サービスの充実、さらには、防災基盤の整備が不可欠であることは言うまでもありませんが、安定した地域経済の基盤を確固たるものにしていく

取組もまた大変重要であると考えております。

南三陸町には、他に誇りうる豊かな自然、新鮮な食料、そして、おもてなしの心があります。この貴重な資源、財産を大いに活用することにより、交流人口を拡大させ、地場産品の価値を高め、町内経済への波及効果を上げ、町全体を活性化させていくことが、今後、町が目指すべき方向性であろうと考えております。

11月3日には、合併5周年記念式典の開催を予定しており、その席で、南三陸町の町民憲章を発表することとしておりますので、ご期待をいただきたいと思います。

今後も、旧町の歴史に学び、豊かな自然を守りながら、誠実に新しい町の歴史を刻んでまいりたいと思っておりますので、町民皆様方のなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。南三陸町誕生5周年に当たってのご挨拶といたします。

を構築していくことが議会に課せられた使命であります。

この5年間で築いてきた基盤の上に立ち、更なる町の飛躍に向け取り組んでいく所存であります。

南三陸町には、豊かな自然や歴史、文化、英知あふれ人情豊かな町民という、素晴らしい財産があります。自然と共存し、子どもからお年寄りまで、暮らしやすい南三陸町。そして合併して良かったと思える町の実現のため、今後とも議員一丸となって取り組んで参りますので、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。合併5周年の挨拶といたします。